



ご安全に！

死亡災害が相次ぎ発生

休業災害は新型コロナ関連を除き建設業、運輸交通業で増加

当署管内の休業4日以上の災害は、8月末現在で昨年同時期と比べ、大きく減少していますが、保健衛生業で発生していた新型コロナウイルス感染症の減少が大きく影響しています。

新型コロナウイルス感染症に罹患した災害を除くと、建設業と運輸交通業で災害が増加しています。

建設業と運輸交通業の災害を事故の型別でみると建設業では脚立等からの墜落（20件）と転倒（15件）だけで全体の44%を、運輸交通業も荷台等からの墜落（14件）と転倒（17件）で56%をそれぞれ占めています。転倒災害は、商業（32件）、保健衛生業（15件）、接客娯楽業（18件）でそれぞれ多くなっています。

また、休業災害の半数以上が50歳代以上の年代で発生しています。

～7月の死亡労働災害～

増水した川で作業員2名死亡



【イラストはイメージで実際の現場の状況とは異なる】

令和5年7月、河川で作業していた作業員2名が大雨で増水した川に流されて死亡される重篤な労働災害が発生しました。

これから秋にかけて台風シーズンを迎えることから、当署では、8月初旬に管内の13の発注機関及び建設業労働災害防止協会に対して、降雨量の把握、作業中止の基準等の河川の適正把握等の措置を徹底する等の労働災害防止対策を要請しました。

ご安全に！は、大分労働局HPに掲載されています

870-0016 大分市新川町2-1-36 大分合同庁舎2階
大分労働基準監督署 安全衛生課 Tel097-535-1513

令和5年労働災害発生状況(8月末)

業種	令和5年		令和4年		増減	
	死亡	死傷	死亡	死傷	死亡	死傷
製造業	1	54	2	53	▲1	1
建設業	4	78	2	68	2	10
運輸交通業		55		46		9
農林業	12	1	16	▲1	▲4	
他の産業	1		7		▲6	
第三次産業	295		619		▲324	
商業	68		59		9	
保健衛生	122		430		▲308	
接客娯楽	42		51		▲9	
清掃と畜	30		35		▲5	
全産業	5	495	5	809	0	▲314

※ 上表の統計は、労働者死傷病報告により8/31現在と前年の労働災害の発生者数を比較集計したもの。

※ 他の産業とは、鉱業・貨物取扱・畜産水産の合計。

～8月の死亡労働災害～

道路の除草作業中に激突



令和5年8月、道路の除草作業を行っていたところ、道路を走行していた軽トラックが交通警備等をしていた作業員を撥ねて死亡させる労働災害が発生しました。現場は見通しの良い直線道路で、当署では事故の原因を調査しています。

同災害の発生を受けて建設業労働災害防止協会大分県支部長は、9月1日から10月31日までの間、「大分県労働災害防止緊急対策強化期間」として経営トップのパトロール等を呼び掛けています。

令和5年度 全国労働衛生週間 の実施について



「実施要綱」は中災防のホームページで確認できます

全国労働衛生週間

検索

天高く馬肥ゆる秋、労働衛生週間の実りの秋が来た！

10月1日(日)～7日(土)まで令和5年度「全国労働衛生週間」を実施します。今年のスローガンは「目指そよよ二刀流 こころとからだの健康職場」です。労働衛生分野では、高年齢労働者をはじめとした健康管理、過労死等の防止を含めた長時間労働による健康障害の防止対策やメンタルヘルス対策、病気を抱えた労働者の治療と仕事の両立を支援する仕組みを整備したりすることが求められます。また化学物質や石綿に係る関係法令に基づく対応を取る必要があります。

各事業場の皆様におかれましては、各職場において9月1日から9月30日までの準備期間、10月1日から7日までの本週間の時期に、スローガンの掲示や職場巡回、労働衛生講習会の開催等に取り組んでいただきますようお願いいたします。

トラックの荷役作業時における安全対策が強化されます



Point 1

【令和5年10月1日から改正】

昇降設備の設置、保護帽の着用が必要な貨物自動車の範囲が拡大されます。（一部例外あり）

5t以上の貨物自動車→2t以上の貨物自動車に

【テールゲートリフターをステップとして使用する場合の留意事項】



Point 2

【令和6年2月1日から改正】

荷を積み卸す作業におけるテールゲートリフターの操作者に対し、学科教育4時間、実技教育2時間の安全衛生にかかる特別教育が必要になります。

Point 3

【令和5年10月1日から改正】

運転席から離れてテールゲートリフターを操作する場合において原動機の停止義務が除外されます。

説明会を開催



(一社) 大分県労働基準協会大分支部と大分労働基準監督署は、9月13日はオンラインで、14日は別府市内で説明会を開催、期間中の実施事項等について説明しました。

オンラインでは約400名の視聴、別府会場は約100名の方が会場に駆け付け、

【別府会場での説明会の様子】熱心に聴かれていました。

募集 安全衛生の取組 応募しませんか

厚生労働省では職場において実施されている労働災害防止活動や安全、健康の増進のための取組事例を募集しています。一般投票を行って部門別に表彰します。事業場の皆様、応募してみませんか。

募集期間 9月19日(火)～11月17日(金)

投票期間 令和5年12月

表彰部門

- 転倒災害防止部門
- 腰痛予防部門
- 安全な職場づくり部門
- エイジフレンドリー部門
- 企業等間連携部門

申込先はSAFEコンソーシアム運営事務局 (info@safe-consortium.jp) まで。

令和6年2月

結果発表

詳しくは

厚生労働省 SAFEコンソーシアム

検索

大分県の最低賃金が変わります



時

899

円

間

効力発効日

令和5年10月6日

大分労働局の業務改善助成金等も活用して賃上げにつなげましょう。

【編集後記】働く高齢者が増えている。総務省の調査では 2012年から2022年の割合の上昇幅は九州・沖縄県の全てが全国20位以内に入ったそうだ。高齢者には生活の知恵がある。体力測定や各種健康のイベントにも参加して幅広い世代の働き方に配慮して職場での災害を防止しよう。